

身近な生物の観察 < 校庭や学校周辺の生物 >

めあて

【1】スケッチの仕方 教科書P18

スケッチをするときには、

- ① 目的とするもの だけを正確に書く。
- ② 1本の線で 輪 郭 をはっきりと書く。
- ③ 影 をつけない。
- ④ 気づいたことを 言葉 でも記録する。

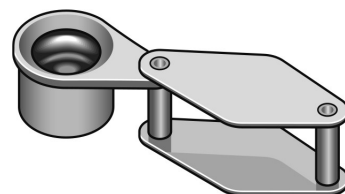
< 良いスケッチの例 >
タンポポの1つの花

【2】ルーペの使い方 教科書P19

ルーペを使うときには、

- ① ルーペを目に近づけてもつ。
- ② 見たいものを前後に動かして、よく見える位置を探す。

< ルーペ 図 >



見たいものが動かせないときは、

- ③ ルーペを 目に近づけた まま、 顔 を前後に動かして、
よく見える位置を探す。

※ 目を痛めるので、ルーペで 太陽 や 強い光 を見てはいけません。

【 観察1 】 校庭周辺の生物の観察

1. 校庭周辺の生物を観察する。

1人3～4種類の生物を観察して、生物のようすと、その生物がいた場所のようすを生物カードにかく。

2. 観察した生物の特徴を振り返る。

1. で制作した生物カードを見ながら考え、校庭周辺の生物にはどのような特徴があるのか、さらに調べたいことを決める。

3. 2. で決めたテーマに沿って詳しく調べる。

調べるテーマに沿って、図鑑やインターネットなどを使って調べ、分かったことをカードに書き加える。

4. 観察した生物と、その生物がいたまわりの環境のようすをまとめる。

- ＜ 考 察 ＞ 気づいたことや分かったこと

--

1. 生物カードを書くことができたか。 A : 3枚以上かけた B : 2枚かけた C : 1枚かけた

2. どんな場所にどんな生物がいっぱいあったか。 A : わかった B : だいたいわかった C : わからなかった

--

生物カード

観察者： () 組 () 番

名 前 ()

観察日：

場 所：

場所のようす：

生物のようす

生物の名前：

生物カード

観察者： () 組 () 番

名 前 ()

観察日：

場 所：

場所のようす：

生物のようす

生物の名前：